

南あわじ市子ども・子育て支援事業計画作成のための アンケート調査のお願い

《就学前児童用》

皆さまには、日頃から市政各般にご理解・ご協力をいただきありがとうございます。
さて、昨年8月に子ども・子育て関連3法が成立し、平成27年4月から子ども・子育て支援の新制度がスタートすることになります。現在、市は新制度移行に向けた取り組みとして、就学前児童1,000人（無作為抽出）を対象に、保護者の皆さまの子育てに関する状況やご意見などを把握するための調査を実施します。

この調査から得られる皆さまのご意見を踏まえ、南あわじ市の子ども・子育て支援事業計画作成いたします。

ご多忙の折、恐縮ですが、趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願いいたします。

平成25年11月

南あわじ市長 中田 勝久

回答するに当たってお読みください

提出期限:平成25年11月20日(水)

南あわじ市では、子ども・子育て支援法（平成24年法律第65号）に基づく新たな子ども・子育て支援の制度（以下「子ども・子育て支援新制度」といいます。）の下で、教育・保育・子育て支援の充実を図るため、5年間を一期とする子ども・子育て支援事業計画作成し、計画的に給付・事業を実施することとなりました。（平成27年度から実施予定）。

本調査は、保護者の皆さまのニーズを事業計画に反映させるため、教育・保育・子育て支援に関する「現在の状況」や「今後の希望」を把握するために行うものです。

なお、ここで回答していただいた内容（施設や事業の利用希望等）は、施設や事業の具体的な利用の可否を確認・決定するものではありません。将来の利用希望を変更していただいて構いません。また、調査結果は上記の目的以外には使用いたしません。



南あわじ市
子育て応援シンボルキャラクター

回答のナビゲーター役だよ！

【調査に関するお問い合わせ先】

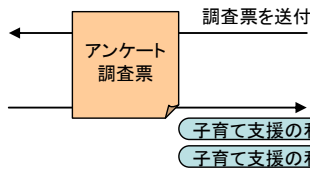
担当：南あわじ市 健康福祉部 少子対策課

住所：〒656-0192 南あわじ市広田広田 1064 番地

電話：0799-44-3040（受付時間：平日 8:30～17:00）

いただいた回答は子育て支援の充実に生かされます

子育て家庭



アンケート調査により、子育て家庭の子育て支援の利用状況や利用希望等を把握

南あわじ市

地方版子ども・子育て会議



調査によって把握された利用希望等を考慮して、今後の計画を策定

南あわじ市子ども・子育て支援事業計画(5か年計画)

幼児期の学校教育・保育や地域の子育て支援について
・「量の見込み」(現在の利用状況+利用希望)
・「確保方策」(確保の内容+実施時期)

子ども・子育て支援事業計画

幼稚園、保育所、
認定こども園



小規模保育、
家庭的保育等



放課後児童クラブ、地域子育て支援拠点事業、
一時預かり、育児・病後児保育等

(用語の定義)

この調査票における用語の定義は以下のとおり

- 幼稚園 : 学校教育法に定める、3～5歳児に対して学校教育を行う施設
(学校教育法第22条)
- 保育所 : 児童福祉法に定める、保育を必要とする0～5歳児に対して保育を行う施設
(児童福祉法第39条)
- 認定こども園 : 幼稚園と保育所の機能を併せ持つ施設(就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律第2条第6項)
- 子育て : 教育・保育その他の子どもの健やかな成長のために行われる支援
- 教育 : 問13までにおいては家庭での教育を含めた広い意味、問14以降においては幼児期の学校における教育の意味で用いています

南あわじ市子育てに関するアンケート調査票



お住まいの地域についてうかがいます。

問1 お住まいの地区はどこですか。(1つに○)

- | | | |
|---------|----------|----------|
| 1. 広田 | 2. 倭文 | 3. 松帆 |
| 4. 湊 | 5. 津井 | 6. 丸山 |
| 7. 阿那賀 | 8. 伊加利 | 9. 西淡志知 |
| 10. 榎列 | 11. 三原倭文 | 12. 八木 |
| 13. 市 | 14. 神代 | 15. 三原志知 |
| 16. 福良 | 17. 賀集 | 18. 北阿万 |
| 19. 潮美台 | 20. 阿万 | 21. 灘 |
| 22. 沼島 | | |



封筒のお子さんご家族の状況についてうかがいます。

問2 お子さんの生年月月をご記入ください。

平成 () 年 () 月生まれ

問3 お子さんのきょうだいは何人いらっしゃいますか。お子さんを含めた人数をご記入ください。2人以上お子さんがいる場合は、末子の方の生年月月をご記入ください。

きょうだい数 () 人 末子の生年月月 平成 () 年 () 月生まれ

問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。(1つに○)

1. 母親 2. 父親 3. その他 ()

問5 この調査票にご回答いただいている方の配偶者についてお答えください。(1つに○)

1. 配偶者がいる 2. 配偶者はいない

問6 お子さんの子育て(教育を含む)を主に行っているのはどなたですか。(1つに○)。

1. 父母ともに 2. 主に母親 3. 主に父親 4. 主に祖父母 5. その他 ()



子どもの育ちをめぐる環境についてうかがいます。

問7 お子さんの子育て（教育を含む）に、もっとも影響すると思われる環境すべてに○をつけてください。

- | | | | |
|--------------------------------|-------|--------|-----------|
| 1. 家庭 | 2. 地域 | 3. 幼稚園 | 4. 保育所（園） |
| 5. その他（ ） | | | |

問8 お子さんの子育て（教育を含む）で、気軽に相談できる人や場所がありますか。
（1つに○）

- | | |
|-------------|--------------|
| 1. ある ⇒ 問9へ | 2. ない ⇒ 問10へ |
|-------------|--------------|

問9 問8で「1.ある」に○をつけた方にうかがいます。お子さんの子育て（教育を含む）に関して、気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか。（すべてに○）

- | | |
|---------------------|-------------------------------|
| 1. 祖父母等の親族、家族 | 2. 友人や知人、職場の人 |
| 3. 近所の人 | 4. 子育て支援施設（子育て学習・支援センター、児童館等） |
| 5. 保健センター | 6. 保育士 |
| 7. 幼稚園教諭 | 8. 民生委員・児童委員 |
| 9. かかりつけの医師 | 10. 市役所の窓口 |
| 11. その他（【例】ベビーシッター） | |

問10 子育て（教育を含む）をするうえで、周囲（身近な人、行政担当者など）からどのようなサポートがあればよいと考えますか。ご自由にお書きください。





保護者の就労状況についてうかがいます。

問 11 保護者の方の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。

父親・母親それぞれについてお答えください。

※ひとり親の方は、ご自身の設問のみお答えください。

※「フルタイム」とは、1週5日程度、1日8時間程度の就労をいい、「パート・アルバイト等」とは、それ以外の就労をいいます。

父親 (現在の状況 1つに○)	母親 (現在の状況 1つに○)	
1. フルタイムで就労している	1. フルタイムで就労している	「1」または「2」と回答した方 ⇒ 問 14 へ
2. フルタイムで就労しているが、 <u>産休・育休・介護休業中である</u>	2. フルタイムで就労しているが、 <u>産休・育休・介護休業中である</u>	
3. パート・アルバイト等で就労している	3. パート・アルバイト等で就労している	「3」または「4」と回答した方 ⇒ 問 12 へ
4. パート・アルバイト等で就労しているが、 <u>産休・育休・介護休業中である</u>	4. パート・アルバイト等で就労しているが、 <u>産休・育休・介護休業中である</u>	
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない	5. 以前は就労していたが、現在は就労していない	「5」または「6」と回答した方 ⇒ 問 13 へ
6. これまで就労したことがない	6. これまで就労したことがない	

問 12 問 11 で「3」「4」（パート・アルバイト等で就労している）に○をつけた方にうかがいます。今後の就労をどのように希望しますか。父親・母親それぞれについてお答えください。（1つに○）

父親	母親
1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる <u>見込みがある</u>	1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる <u>見込みがある</u>
2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる <u>見込みはない</u>	2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる <u>見込みはない</u>
3. パート・アルバイト等の就労を続けることを希望	3. パート・アルバイト等の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい	4. パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい

問 13 問 11 で「5. 以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6. これまで就労したことがない」に○をつけた方にうかがいます。就労したいという希望はありますか。父親・母親それぞれについてお答えください。(1つに○)

父親	母親
1. 子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない） 2. 1年より先、一番下の子どもが（ ）歳になったころに就労したい 3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい →希望する就労形態 ア. フルタイム イ. パートタイム、アルバイト等 →1週当たり（ ）日 1日当たり（ ）時間	1. 子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない） 2. 1年より先、一番下の子どもが（ ）歳になったころに就労したい 3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい →希望する就労形態 ア. フルタイム イ. パートタイム、アルバイト等 →1週当たり（ ）日 1日当たり（ ）時間



問 14 からは、すべての方にうかがいます。



お子さんの平日の定期的な教育・保育サービスの利用状況についてうかがいます。

問 14 お子さんは現在、幼稚園や保育所（園）などを月単位で「定期的に」を利用されていますか。(1つに○)

1. 利用している ⇒ 問 14-1 へ 2. 利用していない ⇒ 問 15 へ

問 14-1 問 14 で「1. 利用している」に○をつけた方にうかがいます。

お子さんは、平日どのような教育・保育サービスを利用していますか。年間を通じて「定期的に」利用している事業に○をつけてください。

1. 幼稚園 (通常の就園時間の利用)	2. 認可保育所（園）【公立】 (国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けたもの)
3. 認可保育所（園）【私立】 (国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けたもの)	4. 事業所内保育施設 (企業が主に従業員用に運営する施設)
5. その他 ()	

問 14-2 問 14-1 で○をつけたサービスをどのくらい利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。

(1) 現在

1 週当たり () 日	
1 日当たり () 時間	利用時間帯 (24 時間制) () 時 () 分 ~ () 時 () 分 記入例：8 時 30 分 ~ 18 時 00 分

(2) 希望

1 週当たり () 日	
1 日当たり () 時間	利用時間帯 (24 時間制) () 時 () 分 ~ () 時 () 分

問 15 現在、利用している、利用していないにかかわらず、平日の教育・保育サービスとして、「定期的に」利用したいものに記号(◎○)をつけてください。

【記号の付け方】

最も利用したい：◎ (1つ)

利用したい：○ (いくつでも)

1. 幼稚園 (通常の就園時間＝原則午前中の利用)	2. 幼稚園＋幼稚園の預かり保育 (通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ)
3. 認可保育所(園)【公立】 (国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けたもの)	4. 認可保育所(園)【私立】 (国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けたもの)
5. 認定こども園 (幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設)	6. 小規模な保育施設 (国が定める最低基準に適合した施設で市町村の認可を受けた定員概ね6～19人のもの)
7. 家庭的保育 (保育者の家庭等で5人以下の子どもを保育する事業)	8. 事業所内保育施設 (企業が主に従業員用に運営する施設)
9. 居宅訪問型保育 (ベビーシッターのような保育者が子どもの家庭で保育する事業)	10. ファミリー・サポート・センター(クラブ) (地域住民が子どもを預かる事業)
11. その他 ()	



お子さんの子育て学習・支援センター等の利用状況についてうかがいます。

問 16 お子さんは、現在、子育て学習・支援センター等を利用していますか。利用している場合は、おおよその利用回数もご記入ください。

1. 子育て学習・支援センター（親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりする事業。 例：出前ひろばなど） 1週当たり（ ）回 もしくは 1ヶ月当たり（ ）回程度
2. その他、市内で実施している類似のもの（具体名： ） 1週当たり（ ）回 もしくは 1ヶ月当たり（ ）回程度
3. 利用していない

問 17 子育て学習・支援センターの今後の利用について、1つに○をつけてください。

1. 利用していないが、今後利用したい 1週当たり（ ）回 もしくは 1ヶ月当たり（ ）回程度
2. すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい 1週当たり 更に（ ）回 もしくは 1ヶ月当たり 更に（ ）回程度
3. 新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない

問 18 下記の①～⑧の事業ごとに、A～Cについて、「はい」「いいえ」のいずれかに○をつけてください。

	A 知っている	B これまでに利用した ことがある	C 今後利用したい
①母親学級および保健センターの情報・相談サービス	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
②保育所や幼稚園の園庭等の開放	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
③子育て学習・支援センター	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
④在宅子育て応援事業	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑤子育て応援優待カード (ゆめるんカード)	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑥赤ちゃんおでかけ応援事業 ※	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑦子育て支援ハンドブック	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑧ファミリーサポートくらぶ (地域住民が子どもを預かる事業)	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ

※「赤ちゃんおでかけ応援事業」・・・赤ちゃん連れでお出かけしやすいように、新生児の保護者へおむつ替えタオル、お出かけエコバックなどを配付したり、公共施設にベビーベット、トイレ用ベビーシートなどを設置したりしています。



お子さんの土曜・休日や長期休暇中の定期的な教育・保育サービスの利用希望についてうかがいます。

問 19 土曜日、日曜日・祝日に、幼稚園や保育所（園）などを「定期的に」利用したいと思いませんか（一時的な利用を除きます）。

(1) 土曜日 (1つに○)

1. 利用する希望はない	} ⇨	利用したい時間帯(24 時間制) () 時 () 分から () 時 () 分
2. ほぼ毎週利用したい		
3. 月に1～2回は利用したい		

(2) 日曜・祝日 (1つに○)

1. 利用する希望はない	} ⇨	利用したい時間帯(24 時間制) () 時 () 分から () 時 ()
2. ほぼ毎週利用したい		
3. 月に1～2回は利用したい		

問 19-1 問 19 の (1) もしくは (2) で、「3. 月に1～2回は利用したい」に○をつけた方にうかがいます。

毎週ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。(すべてに○)

1. 月に数回仕事が入るため	2. 平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため
3. 親族の介護や手伝いが必要なため	4. 息抜きのため
5. その他 ()	

幼稚園利用の方へ ↓



幼稚園を利用していない方は、問 21 へ ⇨

問 20 「幼稚園」を利用されている方にうかがいます。夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の教育・保育サービスを希望しますか。(1つに○)

1. 利用する希望はない	} ⇨	利用したい時間帯(24 時間制) () 時 () 分から () 時 () 分
2. 休みの期間中、ほぼ毎日利用したい		
3. 休みの期間中、週に数日利用したい		

問 20-1 問 20 で、「3. 週に数日利用したい」に○をつけた方にうかがいます。

毎日ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。(すべてに○)

1. 週に数回仕事が入るため	2. 買い物等の用事をまとめて済ませるため
3. 親等親族の介護や手伝いが必要なため	4. 息抜きのため
5. その他 ()	

問 24 この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気など）により、お子さんを泊りがけでみてもらわなければならないことはありましたか（預け先が見つからなかった場合も含まれます）。

あった場合は、この1年間の対処方法のすべてに○をつけ、日数をご記入ください。

1年間の対処方法		日数
1. あった	ア. 親族（同居者を含む）・知人にみてもらった	() 泊
	イ. 保育事業（認可外保育施設、ベビーシッター等）を利用した	() 泊
	ウ. 仕方なく子どもを同行させた	() 泊
	エ. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	() 泊
	オ. その他 ()	() 泊
2. なかった		

調査対象のお子さんが5歳未満の方は、問27へ



5歳以上

お子さんが5歳以上である方に、小学校就学後の放課後の過ごし方についてうかがいます。

問 25 小学校低学年（1～3年生）のうち、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。すべてに○をつけ、それぞれ希望する週当たりの日数をご記入ください。

1. 自宅	週 () 日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週 () 日くらい
3. 習い事 (スポーツクラブ、塾など)	週 () 日くらい
4. 児童館	週 () 日くらい
5. 放課後子ども教室 ※1	週 () 日くらい
6. 放課後児童クラブ〔学童保育〕 ※2	週 () 日くらい → 下校時から () 時() 分まで (24時間制)
7. ファミリー・サポート・センター (くらぶ) (地域住民が子どもを預かる事業)	週 () 日くらい
8. その他 (公民館、公園など)	週 () 日くらい

※1「放課後子ども教室」…… 学校帰りにほぼ毎週1回、宿題をしたり、遊んだり、いろんな事を学ぶ場です。ボランティアスタッフと一緒に楽しく過ごす場を提供するものです。事業の利用にあたっては、一定の利用料（H25年度では月500円程度）がかかります。

※2「放課後児童クラブ〔学童保育〕」…… 保護者が仕事などの理由により、児童が放課後、家に帰っても保護者がいない小学校1年生から3年生の児童を受け入れる事業です。事業の利用にあたっては、一定の利用料（H25年度月5,000円、8月のみ7,000円）がかかります。

問 26 小学校高学年（4～6年生）になったら、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。すべてに○をつけ、それぞれの週当たり日数をご記入ください。

※だいたひ先のこととなりますが、現在お持ちのイメージでお答えください。

1. 自宅	週（ ）日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週（ ）日くらい
3. 習い事 (スポーツクラブ、塾など)	週（ ）日くらい
4. 児童館	週（ ）日くらい
5. 放課後子ども教室	週（ ）日くらい
6. 放課後児童クラブ〔学童保育〕	週（ ）日くらい → 下校時から（ ）時（ ）分まで (24時間制)
7. ファミリー・サポート・センター（くらぶ） (地域住民が子どもを預かる事業)	週（ ）日くらい
8. その他（公民館、公園など）	週（ ）日くらい



すべての方

育児休業や短時間勤務制度など
職場の両立支援制度についてうかがいます。

問 27 お子さんが生まれたとき、育児休業を取得しましたか。父親、母親それぞれについて1つに○をつけてください。また、取得していない方はその理由を下の番号から選んでください。

父親（1つに○）	母親（1つに○）
1. 働いていなかった 2. 取得した（取得中である） 3. 取得していない ⇒取得していない理由（下から番号を選んで記入ください）（いくつでも）	1. 働いていなかった 2. 取得した（取得中である） 3. 取得していない ⇒取得していない理由（下から番号を選んで記入ください）（いくつでも）

1. 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった
2. 仕事が忙しかった
3. (産休後に) 仕事に早く復帰したかった
4. 仕事に戻るのが難しそうだった
5. 昇給・昇格などが遅れそうだった
6. 収入減となり、経済的に苦しくなる
7. 保育所（園）などに預けることができた
8. 配偶者が育児休業制度を利用した
9. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった
10. 子育てや家事に専念するため退職した
11. 職場に育児休業の制度がなかった（就業規則に定めがなかった）
12. 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった
13. 育児休業を取得できることを知らなかった
14. 産前産後の休暇（産前6週間、産後8週間）を取得できることを知らず、退職した
15. その他（ ）



問 28 最後に、教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

調査にご協力いただきまして、
ありがとうございました。

ゆめるん

南あわじ市子育て
応援シンボルキャラクター

